

船舶事故等調査報告書

平成22年4月22日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009広第137号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年5月21日 01時31分ごろ	
発生場所	香川県高松市 小槌島灯台から真方位098° 4,750m付近 (概位 北緯34° 23.4′ 東経133° 58.5′)	
事故等調査の経過	平成21年5月21日、本事故の調査を担当する主管調査官(広島事務所)ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	油送船 裕鷹丸、699トン	
船舶番号、船舶所有者等	133972、大鷹海運株式会社	
乗組員等に関する情報	船長、四級海技士(航海) 甲板長、六級海技士(航海)	
死傷者等	なし	
損傷	船底部ペイント剥離	
事故等の経過	本船は、船首約3.7m、船尾約4.8mの喫水で、宇高西航路を南東進中、平成21年5月21日01時31分ごろ、浅所に乗り揚げた。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 南、風力 1 海象：潮汐 下げ潮の中央期	
分析	乗組員等の関与	あり
	船体・機関等の関与	なし
	気象・海象の関与	なし
	判明した事項の解析	本船は、宇高西航路を南東進中、船位を確認しなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、夜間、本船が宇高西航路を南東進中、船位を確認しなかったため、浅所に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	